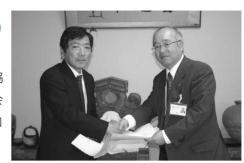
災害時の協力を

▶ 握手をして協 力を誓う小掠会 長(左)と山口 町長(右)



グラウンドに 大山小のグラウンドで 芝張り作業

中で、

小学校でモデル的に行われたものです。 低予算に悩む学校に対し、

椋博文会長)から整地作業など全面的に協力をいただ きました。芝は、秋には一面緑となる予定です。 たちにおもいっきり身体を動 全で美しい運動場で、 大山町建設業協議会 子ども

長は話します かしてほしいです」と金田校 健康・体力づくりに生

サン×30ホンのマット状に裁断された芝を4ホン間隔に並 の約1500㎡に張っていきました。 の児童たちがグラウンドの芝張り作業を行いました。 年生から6年生までの38人が先生の指導のもと、 野球の内野部分を除く200メートルトラック内 児童たちは手際よく作業を進め、 大山小学校(金田吉人校長) 限られた時間の 予定されてい 03人 37

スポーツができる環境を」と出されたのに対し、

学校のグラウンドに芝生を植え、子どもにのびのびと

これは、昨年9月の大山町定例議会の一般質問で「小

た区画の芝張りを終え、流れる汗をぬぐっていました。

〜名和地区一斉清掃

区のうち25部落

当日は、

名和地

掃などを行いまし なりました。 みなども片づけら た。清掃後は、 側溝掃除、 元周辺の草刈り、 区が取り組み、 捨てられたご 大変きれいに 海岸清 投 地

父への感謝を バラに込めて

協議を重ね、

もしもの時に備えます。

連絡体制など細部についての

応が迅速かつ的確に行える体制ができ

れにより

大山町の災害時における対

全部で7項目にわたります。こ 建設資機材などの調達・輸送な 道路や河川などの機能確保や応急復旧 崩壊にともなう障害物の除去のほか 協定を締結しました。内容は、

建物の

するための応急対策業務に関する基本 町民の生命や財産を守り、安全を確保 風水害などの災害が発生した場合に 博文会長、

28 社)

は 5 月 28 日

地震や (小掠

大山町と大山町建設業協議会

米子地区花き生産者協議会バラ部会は、 父への感謝、敬意、家族の対話、花き需要 の啓発のため「父の日にバラを贈ろう」と 毎年、生産者が住む市町村へバラの花束と 花かごを贈ってPRしています。

6月11日(水)に、日本ばら切花協会 鳥取県支部長の大原広已さん(所子)が協 議会を代表し、町長にバラを贈りました。 大原さんは、「父の日にバラを贈ることを ぜひ習慣に」と話しました。



大原さんからバラを受け取る山口町長

町をきれいに

6

月10日(

貝 地区で一斉清掃 行われました。 6月1日の日 早朝から名和